テーマ 2．製造物責任と製品安全

開催日　2003 年 12 月 4 日(木), 5 日(金) 9.00～17.00
会 場　津田ホール会議室
〔東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-18-24／電話(03) 3402-1851／JR 中央･総武線「千駄ヶ谷」駅前〕
内 容　1999 年には初めて製造物責任法を適用した判決が下された. 最近の自動車関連, 家庭電気製品関連, 飲食物関連等の問題は製造物責任／製品安全が企業にとってのリスク管理の重要な対象であることを示している. 製造物責任と製品安全について基本的な考え方から具体的な対応までを解説する.

月日	時 刻	タ イ ト ル	講 師
12月4日(木)	9.00～10.00	**製品安全とは何か－企業内製品安全活動をするに当たって** 製造物責任から製品安全の考え方を説明しリスク管理の観点を踏まえた企業内製品安全活動について解説する。	(株) 東芝　研究開発センター 所長,　執行役常務　有信　睦弘
	10.15～12.00 13.00～14.00	**製造物責任と製品安全の解説** まず, 技術者として必要な製造物責任の法律知識を明らかにし, 次に, それを踏まえて自らの製品を, 設計･製造･販売においてより安全なものにしていくための個々の要素を製品安全ガイドラインとして解説する。	関西大学 法学部 教授,　弁護士　北川　俊光
	14.10～15.30 15.45～17.00	**製品安全技術** 安全な製品を設計するために必要な, 設計の進め方と設計者として適用を検討すべき手段(製品本体の安全化技術, 取扱説明書の書き方, ほか)について説明する。	元 (株) 日立製作所 品質保証本部　参事, 主任技師 池田　隆壽
12月5日(金)	9.00～11.00	**大規模システムにおける安全の考え方－原子力発電所の場合－** 大規模システムの一つである原子力発電所を例にとり, 原子力安全とは, 安全確保の手段, 深層防護による安全確保, 安全文化の重要性, について説明する。	(株) 日立製作所 電力･電機グループ 原子力事業部 特別顧問　　牧　英夫
	11.15～12.00 13.00～15.00	**製品安全審査** 目に見えない品質である安全について, リスクを発見し, 評価して受け入れられるレベルまで低減するプロセスを, 製品安全審査という仕組みをベースに解説する。	(株) 東芝　医用システム社 主幹　　松本　浩二
	15.15～17.00	**ケーススターディ**	